

令和5年度 北・北海道中央圏域 定住自立圏共生ビジョン懇談会 顛末

日 時 令和6年2月15日(木) 午後1時30分～  
場 所 駅前交流プラザよろーな 1階大会議室

1 開 会

事務局(土別市 増田課長)

2 名寄市長挨拶

加藤市長より挨拶

3 議 題

(1)座長・副座長の選出 **承認**

・結城委員(名寄市)を座長、谷委員(土別市)を副座長に選出

(2)定住自立圏共生ビジョン登載事業の実施状況及び定住自立圏共生ビジョンの変更  
について **承認**

・主に共生ビジョン登載事業における令和4年度決算事業費、令和5年度以降  
の予算事業費の変更案、及び事業内容の変更について事務局より説明  
質疑なし

(3) その他

特になし

4 情報提供

(1)「天塩川流域での豪雨災害対策職員研修について」

土別市総務部総務課 危機管理監 阿部 弘 氏

質疑

・ 委員

危機管理監という役職はどの市町村にもいるか、また役割は。

⇒阿部氏

役職名は自治体によるが、例えば防災監などの形でいることが多い。主に地域防災  
に関する総括などの役割を担う。

・ 元自衛官として活かしたことはあるか。

⇒阿部氏

自衛官の時に災害派遣を経験しているので、業務にも活かしていると思う。

・委員

本圏域での防災上の課題はあるか。

⇒阿部氏

道北地域は地震が少ないため、地域住民の意識醸成が重要と考える。

(2)「生産空間の維持・発展のため物流にできること ― 競争から協調・共創へ ―」

国土交通省北海道開発局開発監理部開発調整課 開発企画官 三岡 照之 氏

質疑

・委員

一般の住民が出来ることはあるか。

⇒三岡氏

置き配を活用したり、配達時間に在宅するなど、再配達が生じないようにする。

また、現在の輸送量を維持できなくなることで、物資の輸送が遅れ、スーパーマーケットなどの開店時間が遅くなることも考えられるが、そういった状況も許容してもらおう。

・委員

ロジスクの成果はあるか。

⇒三岡氏

例えば、夕刊がなくなり夕方の時間が空いた新聞配達業者と農家を回り野菜を集めて売る野菜バスの事業を展開するコココーラがマッチングし、野菜バスが回り切れない部分を、新聞配達業者が空いている時間で回るといった事例がある。

## 5 その他

事務局より

- ・今年度の開催は今回のみ
- ・ご審議いただいた内容を反映した共生ビジョンは後日送付
- ・今年度より新たに委員となられた方は謝礼の振込口座及びマイナンバー関係の書類を事務局へ

## 6 土別市長挨拶

渡辺市長より挨拶

## 7 閉会